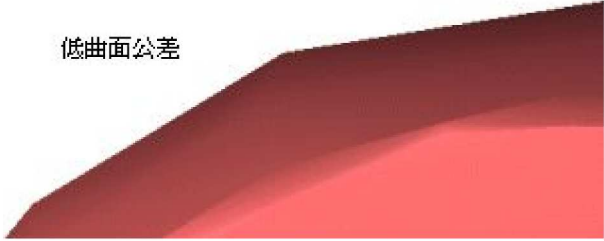

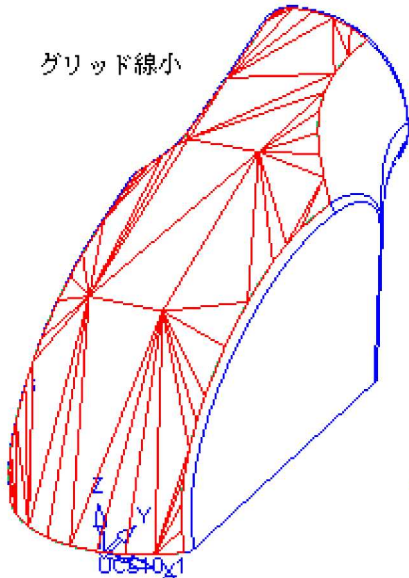
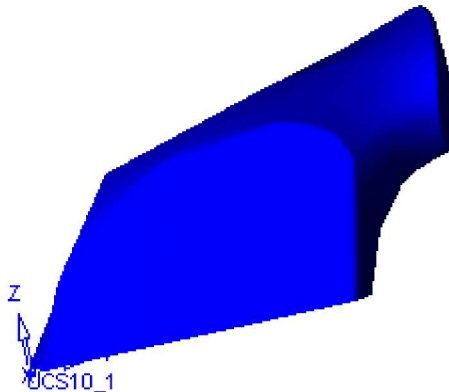
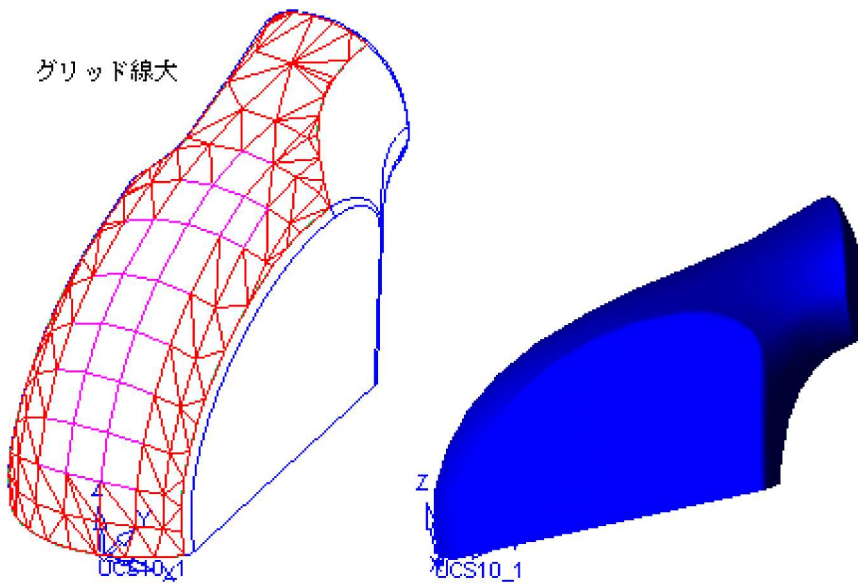


表示品質

デフォルトの表示品質オプションを設定します。

曲面公差	<p>曲面公差は、ファセットとファセットが表す曲面部の間の距離です。 このパラメータは、ファセットが曲面を表す精度を指定します。垂直公差設定で取得したファセットが曲面をうまく表していない場合に、このパラメータを設定します。</p> <p><u>例:</u></p> <p>低曲面公差</p>  <p>高曲面公差</p> 
最大グリッド線	<p>グリッド再分割の最大数指定 グリッド線の最大数により、他の制約が満たされなくなる可能性があるため、高い値を設定することを推奨します。例えば、最大グリッド線を 10 に設定すると、垂直公差では、曲面を正確に表す十分なファセットを得ることができません。</p> <p><u>例:</u></p> <p>グリッド線小</p>  

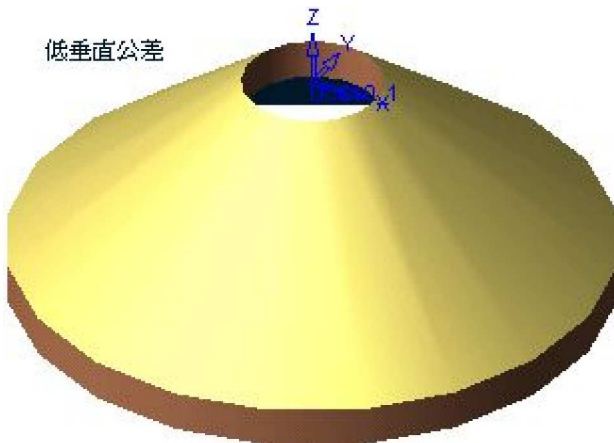
グリッド線大

**垂直
公差**

ファセットの2つの隣り合ったノードでの面法線間の角度を指定します。
この **垂直偏差** の微調整を設定することで、曲面を表すファセットの精度と目的のレンダリング品質を
指定します。この設定は、モデルサイズとは無関係です。

例:

低垂直公差



高垂直公差

